

6. ゲルマニウム半導体検出器による測定法 専門

[オンライン聴講あり]
本講座は3回開催します

1. 対象者

環境放射線（能）モニタリングの実務担当者

2. 概要

環境試料中のガンマ線放出核種の測定試料の調製、機器調整、エネルギー校正、スペクトル解析等の演習及び実習を通じて高度な技術的手法等を習得します。

さらに、緊急時に環境試料の調製及び放射能測定を迅速に行う上で必要な専門的知識を身につけ、緊急時スペクトルの解析等の実習を通じて技術的手法等を習得します。

3. 内容

下表のとおり

4. 注意事項

スペクトル解析実習では、解析のロジックを理解することを目的として、汎用の表計算ソフト上でデータ解析を行います。さらに、実際の業務に即した形として、市販のガンマ線スペクトル解析プログラムを用いた実習も併せて行います。

研修成果の確認として、研修終了後に当センターが用意する分析試料を、所属機関にてガンマ線測定していただきます。（確認試験）

分類	科目名	時間数
講義	ガンマ線スペクトロメトリーの基礎 *1	6.5
	緊急時におけるガンマ線スペクトル解析の実際 *1	2.5
実習 演習	測定試料の調製（灰試料、土試料等）	2.5
	機器の調整 （高電圧の印加、波形の調整、エネルギー校正）	4.0
	スペクトル解析実習 （汎用の表計算ソフト上で解析を行います）	6.5
	市販ソフトウェアによるスペクトル解析	6.5
	不確かさの具体的算出	2.5

*1：第1回のみ聴講可能です。

お問合せ：教育研修グループ E-mail:kenshu@jcac.or.jp
Tel：043-424-8663（直通）